

ほんとは
牛も草が
好き



ニュージーランドでは安全な牧草の研究に大きな国家予算を費やしています。



赤身のうまみが凝縮され、くさみがない



自然回帰
牧草牛のすすめ
ヘルシー&ワイルド

ニュージーランド シルバーファーン・ファームス社



・低脂肪、低悪玉コレステロールと健康志向



・ヘルシーでワイルドなメニューを

牛はもともと草だけを食べて生きる反芻動物ですが、多くの国での穀物肥育は牛舎内の柵に入れ、運動を制限し、高カロリーの穀物飼料や人工飼料などで人工的に太らせています。

ニュージーランドのほとんどの牛はストレスフリーの放牧による完全な牧草食。ニュージーランドは牧草に絶好の生育環境で、ビタミンなどの栄養がたっぷりで、牧草以外の飼料や不必要な農薬を使わずに済みます。牧草牛には「鉄分」「オメガ3脂肪酸」などの栄養素が穀物牛より多く含まれています。また「低カロリー」「低脂肪」「低悪玉コレステロール」とヘルシー志向にかなう理想的な赤身牛肉で、自然なおいしさにあふれています。

こんなヘルシーな赤身肉のステーキを、がぶりとワイルドに頬張ってみたいものです。畜種はアンガス、ヘレフォードなどで、部位はヒレ、ストリップロイン、チャックロール、バラ、キューブロールなどです。詳細は営業までお気軽にお問い合わせください。

牧草牛の動画紹介はこちらから→ <http://newzealand-beef.jp/archive/2525/>